

2023年10月5日

学生のみなさん

大阪大谷大学

生成 AI の利用について

人工知能（AI）の発展により、生成 AI が気軽に利用できるようになりました。生成 AI を使用する際には、以下の点に十分留意してください。

1. レポート、小論文等の提出において、生成 AI による生成物を自分の成果物（レポートや小論文等）として提出した場合、その行為は不正行為になります。
2. 個人情報等を入力した場合、情報が外部に流出し、サイバー犯罪などに悪用される危険性があります。
3. 生成 AI による生成物は、著作権、商標権などを侵害する危険性があります。

AI が生成した情報には、虚偽が含まれる場合があります。
生成物の内容を妄信せず、必ず根拠や裏づけを自分で確認してください。